

# 幼稚園だより

2月号

令和3年 1月29日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

## 豊かな心の育成

園長 岩崎 昇

緊急事態宣言下での園生活となって、早一か月がたとうとしています。幼稚園では、教職員が感染症対策を講じる中、できることを最大限に進めていこうと、日夜検討しながら進めています。

さて、2月といえば節分。毎年、園の子ども会行事として取り組んでいるものですが、今年は、通常の内容では行えません。そこで、節分に関する話は子供向けに行っていますが、豆まきに関しては、各ご家庭で行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

ところで、去年はコロナ、コロナの報道ばかりでしたが、その中にあって脚光を浴びたのが、「鬼」に関することでした。そう「鬼滅の刃」です。実は私自身、大いに熱中してしましまして、感動させていただきました。そのストーリーの中で、「努力」「絆」「思いやり」「優しさ」「粘り」等々を感じさせていただきました。このように感じた内容は、園児にとってもとても重要なことであり、人として生きていく上で欠かすことのできないものと考えます。幼稚園の大切な使命として、豊かな心の育成があります。今後も保護者の皆様としっかりと連携しながら、園児の豊かな心の育成のために励んでまいります。

### 今月の保育のねらい

#### 《3歳児：ひよこ組》

- ・一緒に遊ぶ中で自分の思いを伝えたり、相手の気持ちに気づいたりしていく。
- ・友だちや教師と一緒に表現遊びを楽しむ。

#### 《4歳児：こあら組》

- ・興味のあることにじっくりと取り組み、自分の力を発揮したり自信を持ったりする。
- ・表現活動を通して、自分なりの表現をしたり、友だちと一緒に動いたりすることを楽しむ。

#### 《5歳児：いるか組》

- ・互いの良さを認め合いながら、意欲的に遊びや生活を進める。
- ・繰り返したり、試したりしながら、自分なりの課題に取り組もうとする。

